

## 事業評価の実施状況について

### あいち森と緑づくり事業の成果・評価と今後の方向（中間整理）

#### 1 成果（H21～H23 までの3年間）

- 整備が進み難かった人工林の整備（間伐）約3,800ha実施
- 里山林整備41箇所実施 地域やNPOによる取組が継続
- 都市緑化推進484件実施 県民参加の緑づくりに延べ3万9千人が参加
- 環境活動・学習227件実施 延べ13万2千人が参加

#### 2 評価

##### （1）達成率（進捗率） H21～H23（10年間のうち3年間の状況）

人工林整備	25.2%（面積）
里山林整備	21.4%（箇所）
都市緑化推進	42.3%（件数）
環境活動・学習推進	45.2%（件数）

##### （2）効果・波及効果

人工林整備	雇用の確保、所有界確認の推進
里山林整備	地域活動（利活用）の促進
都市緑化推進	市町村独自取組の展開
環境活動・学習推進	参加者の意識向上

##### （3）県民アンケートによる意識調査（中間結果）

- 多くの県民があいち森と緑づくり税を使った森や緑づくりの取組を必要と思っている。
- 多くの県民があいち森と緑づくり税（事業）について知らなかったと回答している。
  - 多くの県民に理解いただくよう努力が必要
    - ・事業の取組や成果の積極的な情報発信
    - ・森や緑の役割、整備の必要性について普及
    - ・県民参加の促進

##### （4）市町村等アンケート（中間結果）

- 事業の継続が望まれている。

#### 3 市町村関係者等の事業に対する意見等

- 森林整備：対象森林の見直し、事業対象地の拡大  
（新）ライフライン確保のための整備、広葉樹林造成
- 都市緑化：対象基準の緩和
- 木の香る学校づくり：対象の拡大

# I 事業実績等の評価 (中間整理)

## 1 人工林整備事業

### (1)内容

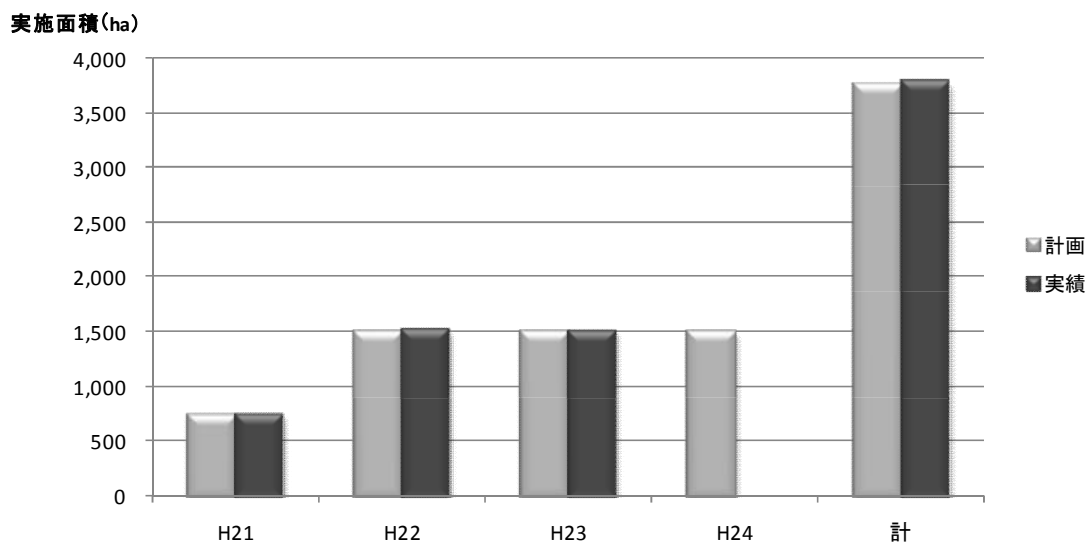
林業活動では整備が困難な奥地や作業が困難な公道・河川沿い等の人工林について、公益的機能を十分に発揮する森林へ誘導するために県が間伐等を実施する。

### (2)実績

○平成23年度までの計画3,750haに対し、3,786haの間伐を実施。

○公道沿いの間伐は進んでいるが、奥地の間伐の進捗が遅れている。

#### 【年度別実績及び進捗率】



区分	H21	H22	H23	H24	計	全体計画 <進捗率>
計画 (ha)	750	1,500	1,500	[1,500]	3,750	15,000
実績 (ha)	753	1,522	1,511		3,786	<25.2%>

#### 【対象地別間伐面積及び進捗率】

区分	全体計画	H21	H22	H23	H24	実績計	進捗率
奥地	10,000ha	342	645	557		1,544ha	15.4%
公道・河川沿い	5,000ha	411	877	954		2,242ha	44.8%

#### 【県全体の間伐面積に対する比率】

区分	H21	H22	H23	H24
あいち森と緑づくり事業による間伐面積 (ha)	753	1,522	1,511	
県全体間伐面積 (ha)	4,674	5,228	4,718	
比率	16%	29%	32%	

## 2 里山林整備事業

### (1)内容

手入れがされていない里山林を再生するために簡易防災施設の設置等を加えた整備を実施するとともに市町村が行う、地域住民やNPO等との協働による提案型の里山林整備や手入れのされていない里山林の健全化のための整備に対して交付金を交付する。

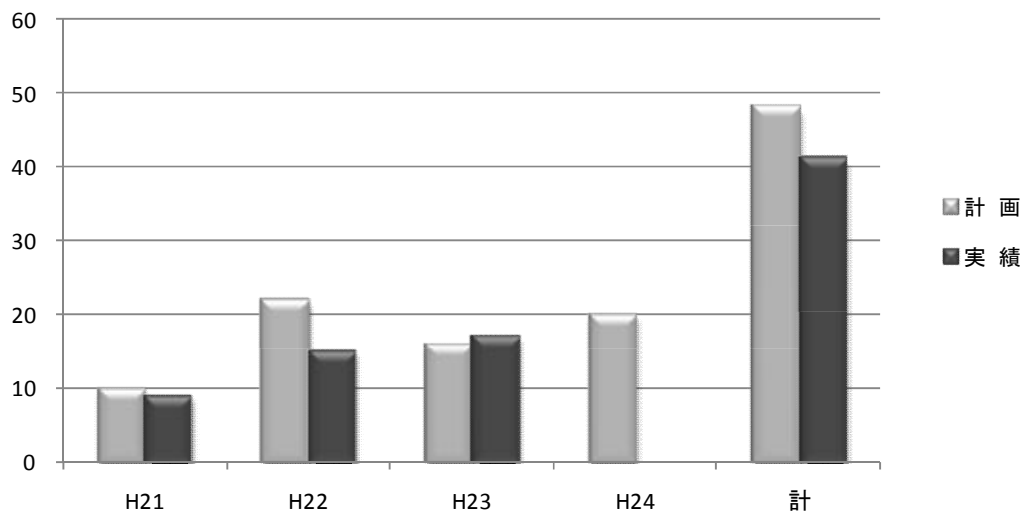
### (2)実績

○平成23年度までの計画48箇所に対して、41箇所の整備を実施。

○市町村の取組を支援する「里山林健全化整備事業」の進捗が遅れている。

#### 【年度別実績及び進捗率】

整備数(箇所)



区分	H21	H22	H23	H24	計	全体計画 <進捗率>
計画(箇所)	10	22	16	[20]	48	192
実績(箇所)	9	15(3)	17(1)		41(4)	<21.4%>

※( )は提案型における前年度からの継続事業の重複箇所、外数

#### 【事業別整備箇所数及び進捗率】

事業名	全体計画	H21	H22	H23	H24	実績計	進捗率
里山林再生整備事業 (県営事業)	42箇所	2	4	10		16	38.1%
提案型里山林整備事業 (市町村交付金事業)	30箇所	5	6 (3)	3 (1)		14 (4)	46.7%
里山林健全化整備事業 (市町村交付金事業)	120箇所	2	5	4		11	9.2%

※( )は前年度からの継続事業の重複箇所、外数